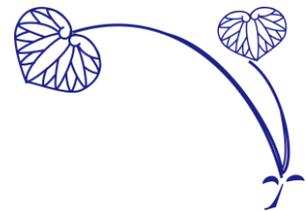


❖ 「音楽の殿様」とそのコレクションをめぐって ❖

なんき  
♪南葵音楽文庫♪  
ミニ・レクチャー  
毎週開催

申込不要 聴講無料  
どなたでもご参加いただけます

主催 和歌山県立図書館



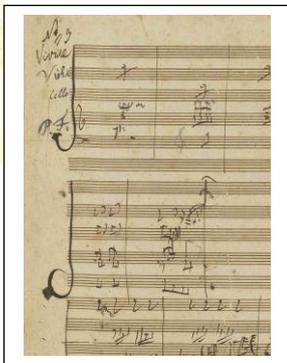
NANKI MUSIC LIBRARY

なんき  
南葵とは紀州徳川家。その当主であった徳川頼貞が残した貴重な音楽の資料や、それにつわる歴史を、専門の研究者が解説します。文庫の資料が南葵音楽文庫閲覧室で、実際に資料を手にとり音や映像をまじえ紹介します。

▼南葵音楽文庫閲覧室入口 手前ケースに関連資料展示



▲シューベルト《魔王》の挿絵



ベートーヴェンの自筆楽譜▶



これまでの主なテーマ : 頼貞が会った音楽家たち 楽譜から見えるもの: 楽譜出版者の販売戦略 徳川頼貞と本居長世 徳川頼貞と武井守成のプレクトラム合奏団 南葵楽堂開館100年記念! 頼貞とヨーロッパの音楽家たち 南葵音楽文庫: 2つの世界大戦とその狭間でレッスンという名の優雅な傑作: ヘンリー・パーセルのチェンバロのための作品 イギリス人は踊り好き? イギリス・ルネサンス期の音楽理論書を読む 南葵音楽文庫と日本人作曲家の楽譜 こどもたちのための音楽 明治の来日オペラ団と徳川頼貞

- ❖ ミニ・レクチャーは毎週末「南葵音楽文庫閲覧室」で各回 30 分程度 和やかな雰囲気の中でおこなわれています。定員は約 20 名（先着順） 講師への質問も歓迎します。
- ❖ 週により、曜日と時間が異なります。詳しくは裏面の一覧表で確認願います。
- ❖ 「南葵音楽文庫閲覧室」前に置かれた所定の「入室申込書」に記入、受付票と資料を受けとり入室してください。受付はレクチャー開始の 15 分前からです。

▼閲覧室内部の展示

▼徳川頼貞 1892-1954

▼アクセス（駐車場無料）



# 2020年1月～3月

土曜、日曜 11時～ \*金曜 18時15分～

月日	タイトル	講師	予定している内容	
1月 10日	金*	南葵音楽文庫で学ぶ西洋音楽史(10) バロック期の音楽「器楽の発展」 その1	佐々木勉	バロック期に生まれ、発展した「ソナタ」について、南葵音楽文庫が所蔵する関連資料や文献を紹介しながら解説します。
18日	土	佐藤春夫と音楽 — 和歌山の詩と音楽	林淑姫	和歌山が生んだ詩人佐藤春夫の音楽観と彼の詩に付曲された歌曲の数々について考えます。
25日	土	頼貞が会った音楽家たち ～シャルル・マリー・ヴィドール	近藤秀樹	頼貞がパリで会った作曲家ヴィドールは偉大なオルガニストで楽壇の重鎮でした。ヴィドールの作品を紹介しながら、頼貞との接点について考えます。
2月 2日	日	船、宿、列車＝旅する頼貞が求めたもの	美山良夫	豪奢、静寂、逸楽・・・『蒼庭楽話』で音楽の体験と交友にならび移動と宿泊を語るホモ・モーベンス頼貞、それは自らの精神が求めたものの告白とも読める。
7日	金*	南葵音楽文庫で学ぶ西洋音楽史(11) バロック期の音楽「器楽の発展」 その2	佐々木勉	バロック期に生まれ、発展した「コンチェルト」について、南葵音楽文庫が所蔵する関連資料や文献を紹介しながら解説します。
15日	土	和歌山の音楽家たち — 和歌山と音楽(1)	林淑姫	和歌山出身の音楽家たちが日本近代音楽史に残した足跡を追います。彼らの多くは頼倫「南葵育英会」の支援のもとで学生生活を送ったのでした。
22日	土	フランスとスペインのはざままで・アンリ・コレ《カスティージャ民謡集》 ～スナール室内楽シリーズより～	近藤秀樹	スナール室内楽シリーズの「付録論考」に健筆をふるった音楽評論家アンリ・コレは、スペイン音楽に造詣の深い作曲家でもありました。室内楽シリーズに収録されたコレの作品を紹介します。
3月 1日	日	「赤貧、洗うがごとし」	美山良夫	池永孟（池永美術館）と徳川頼貞（南葵音楽図書館）の私的蒐集。その「公共財」としての意義の在処。彼らを見舞った宿命。
6日	金*	南葵音楽文庫で学ぶ西洋音楽史(12) バロック期の音楽「器楽の発展」 その3	佐々木勉	バロック期に生まれ、発展した「組曲」について、南葵音楽文庫が所蔵する関連資料や文献を紹介しながら解説します。
14日	土	和歌山をうたう — 和歌山と音楽(2)	林淑姫	和歌山（紀州）を主題とした音楽作品－大正期から今日まで－を追跡します。
21日	土	音楽になったスポーツ？ ～オネゲルの交響的運動第2番 《ラグビー》を聴く～	近藤秀樹	《パシフィック231》で機関車の音楽を書いたオネゲル。その続編は、何と《ラグビー》！スナール社から出版された豪華版の楽譜の表紙にはラグビーのイラストが。
28日	土	南葵音楽文庫に宿る「魂」	美山良夫	輻輳する人脈、そして血脈。

\*1月5日（日）のミニレクチャーはありません。

## ◆ 講師紹介（担当順）

タイトル、講師は変更になる場合があります。

林 淑姫 旧日本近代音楽館事務局長・主任司書、元 明治学院大学大学院客員教授。日本近代音楽史研究。  
 佐々木勉 放送大学非常勤講師、元慶應義塾大学、立教大学非常勤講師、元名古屋音楽大学教授。西洋音楽史専攻。  
 近藤秀樹 大阪教育大学非常勤講師。京都フランス歌曲協会企画委員。  
 篠田大基 元 慶應義塾大学 DMC 機構助教。南葵音楽文庫貴重資料のデジタル化プロジェクトに加わった。  
 美山良夫 慶應義塾大学名誉教授 元 読売日本交響楽団理事 南葵音楽文庫貴重資料のデジタル化プロジェクトに加わった。

ミニ・レクチャーで配布した資料は、南葵音楽文庫ホームページでご覧になれます。  
 和歌山県立図書館 → 南葵音楽文庫 → 事業案内 問い合わせ先 073-436-9520